

## 建設プロジェクトにおけるリスク事例

No.	タイトル	概要	掲載機関誌
1	既存建物解体後の新築工事計画における既存杭残置に関するリスクとCMrの責任	既存施設の建替プロジェクトにおいて、解体した既存建物の杭の「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」上の取扱いに関し、途中から特定行政庁との見解に相違が生じ、撤去に必要な追加の費用と工事期間の問題が発生した事案	62号
2	改修工事のマスタースケジュール作成に関するリスクとCMrの責任	既存施設の全面改修プロジェクトにおいて、CMrが作成したマスタースケジュールを用いてゼネコンに発注したが、その前提に齟齬があり工事遅延リスクと工事費追加リスクが生じた事案	63号
3	地方公共建築における山留工事の先行発注に関するリスクとCMrの責任	地方公共建築におけるCM業務において、山留工事の先行発注に関して、CMrが発注者への助言や設計への関与の仕方によって、リスクが生じた事案	66号
4	内装改修工事に伴うアスベスト除去に関するCM業務	テナントオフィスビルの内装改修工事のCM業務において、設計途中段階でアスベストの存在が発覚した事案	69号
5	都市計画協議前の事業プロポーザルを含むCM業務に関するリスクとCMrの責任	都市計画協議前の事業プロポーザルを含むCM業務において、プロポーザル提案の容積率割増想定を考慮した評価による設計施工者選定が、後のフェーズで事業性へ大きく影響を及ぼした事案	71号
6	CMrの誤認識による基本計画の不備に起因する設計施工業務におけるリスクとCMrの責任	既存ラグビーグラウンドの改修工事に伴うCM業務において、CMrと発注者との認識の相違に紐づく見積要項書及び設計施工者選定が、後のフェーズで事業へ大きく影響を及ぼした事例	73号
7	建築基準法旧第38条認定建築物における改修工事のCM業務 大規模オフィスビルの改修工事における事例	大規模オフィスビルの改修工事におけるCM業務において、CM業務受嘱後に当該建築物が建築基準法旧第38条（以降「旧38条」という）の認定建築物であることが判明し、計画内容や事業予算・工期に大きな影響が生じた事案	75号

事例の詳細内容については、Member Siteまたは機関誌をご覧ください